

令和4年6月2日

高知県知事

濱田 省司 様

一般社団法人 高知県バス協会

会長 樋口 毅彦

新型コロナウイルス及び原油高騰の影響によるバス事業への支援
の拡充・強化の要望について

平素はバス事業につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は令和4年度に入っても収束せず、人流抑制等により輸送需要は回復せず、バス事業は大幅な減収が続いています。この間、国、県等の支援をいただきながら、事業の効率化を図っていますが、原油高騰の影響も加わり、依然として経営環境は深刻な状況にあり、県民生活、経済活動に重要な役割を担っているバス事業の継続に危機感を強めているところです。

つきましては、バス事業が、安全、安心かつ信頼される交通機関として、今後とも健全な維持、発展を図ることができますよう下記の点につきまして、格段のご高配を賜りますようお願い致します。

記

1. 地方創生臨時交付金のバス事業への活用

新型コロナの影響により、バス事業者は大幅な収入減となっており、バス事業者の自助努力だけでは限界がありますことから、地方創生臨時交付金によるバス事業者に必要な支援をお願いします。

2. 軽油価格高騰に関する支援

バス事業の経費に燃料費の占める割合は高く、軽油価格の高騰により、厳しい経営状況に拍車がかかっています。この度設けられた「地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）」を活用した支援措置の創設をお願いします。

3. 路線バスへの支援

乗合バスは地方自治体の支援及び兼業している高速バス、貸切バスの収益による内部補助により維持してきましたが、新型コロナの影響により、高速バス、貸切バスの収入が激減したことにより、路線の確保が一段と厳しい状況となっておりますので、路線バスの存続が可能となるよう補助制度の充実・改善をお願いします。

4. 貸切バスの利用促進への支援

観光需要の回復の遅れから、貸切バス事業者の経営は大変厳しい状況が続いています。地域観光事業支援では、マイカー利用による個人旅行中心となっており、団体旅行や公共交通機関の利用が少ない状況となっています。バス事業は、「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に基づき、安全・安心を確保した輸送サービスを提供しております。貸切バスを利用する団体旅行を促進する支援強化に特段のご配慮をお願いします。